

日光二社一寺 御朱印めぐり

(必ず参拝をしてから御朱印を頂いてください)

平成31年2月現在

おすすめ順路	名 称	御朱印	御朱印代	拝受できる場所	備 考
1	シンキョウ 神 橋		500円	神橋	日光山開山の折、現れた深沙王が放った蛇が橋に変わった伝承により「山菅の蛇橋」とも呼ばれる。現在の姿は明治37年に復元されたもの。
2	ホングウ 本宮神社		500円	日光二荒山神社	御祭神は味耜高彦根命 勝道上人により延暦9年(790年)創建。二荒山神社発祥の地といえる。
3	シホンリュウジ 四本龍寺 千手観音		300円	日光山輪王寺 三仏堂	大谷川を渡った勝道上人が、初めて草庵を結んだ日光発祥の地。
4	キタノ 北野神社		500円	日光二荒山神社	梅鉢紋のある石標を背にした小さな祠。学問の神様菅原道真を祀る。
5	タキノオタカトクスイ 滝尾高徳水神社		500円	日光二荒山神社	御祭神は岡象女大神 市内高徳地区より、この滝尾の地に遷座された。
6	タキノオ 滝尾神社		500円	日光二荒山神社	御祭神は田心姫命 二荒山神社の別宮で「運試しの鳥居」「子種石」「縁結びの笹」なども人気。
7	タキノオ 滝尾稻荷神社		500円	日光二荒山神社	御祭神は宇迦之御魂神 その昔、滝尾上人が朝のお供えを忘ると稻荷大明神が化けて出てきて催促したという伝説も。
8	クロモン 日光山輪王寺 黒門		300円	日光山輪王寺 黒門 右入口	輪王寺の表門。 柱から瓦まですべて黒で塗られていることからこの名が。江戸時代のはじめ天海大僧正が創建。

おすすめ順路	名 称	御朱印	御朱印代	拝受できる場所	備 考
9	サンブツドウ 日光山輪王寺 三仏堂 (金堂)		300円	日光山輪王寺 三仏堂	輪王寺の大本堂。本尊である千手観音、阿弥陀如来、馬頭観音像が金色に輝くことから「金堂」とも。平成32年完成を目指し現在解体修理中。
10	ゴマドウ ゴダイソウ 護摩堂五大尊		300円	日光山輪王寺 護摩堂	護摩堂は平成10年に完成。五大尊とは、御本尊の五大明王のこと
11	ゴマドウ ビシャモンテン 護摩堂毘沙門天		300円	日光山輪王寺 護摩堂	毎月2回写経会が行われ、一般の人も参加できる。
12	ニッコウトウショウウグウ 日光東照宮		500円	日光東照宮 陽明門奥	御祭神の東照大権現は言わずと知れた徳川家康公のこと。有名な陽明門は大改修を終え3月10日に公開を再開。
13	オクミヤ 日光東照宮 奥宮		500円	日光東照宮 奥宮	宝塔に収められているのは家康公の神柩。建立以来1度も開けられたことがない。
14	ナキリュウ 鳴 竜		500円	日光東照宮 内 薬師堂(本地堂)	天井に描かれた鳴竜の下で拍子木を打つと、天井と床の共鳴により鈴のような鳴き声が聞こえる。
15	フタラサン 日光二荒山神社		500円	日光二荒山神社	奈良時代末期から1200年以上も敬われてきた「下野国一宮」
16	ダイコクデン 日光大国殿		500円	日光二荒山神社	御祭神は大己貴命(大国主命= 大国さま) 毎月第二土曜日に縁日が開かれ、6月には「だいこくまつり」が開催される。
17	ヒエ 日枝神社		500円	日光二荒山神社	御祭神は大山咋命 山の神様・健康の神様といわれる。

おすすめ順路	名 称	御朱印	御朱印代	拝受できる場所	備 考
18	ミトモ 朋友神社		500円	日光二荒山神社	御祭神の少彦名命は知恵の神様として有名。
19	オオカミ 二荒山大神		500円	日光二荒山神社	御祭神「大己貴命」「田心姫命」「稻高彦根命」の三柱で、それぞれ「男体山」「女峰山」「太郎山」に見立てられる。
20	ジョウギョウドウ 常行堂 阿弥陀如来		300円	常行堂(大猷院手前)	御本尊・阿弥陀如来像の宝冠をかぶり孔雀座に座る珍しいお姿は大変貴重。 堂内には摩多羅神も祀られる。
21	タイユワイン 大猷院		300円	大猷院	3代将軍・家光公を祭った廟。 江戸時代初期の代表的建築物である。
22	キンカクデン 大猷院 金閣殿		500円	大猷院	大猷院・本殿。 金・黒・赤の彩色をくまなく施された外観は、別名「金閣殿」と呼ばれる。
23	イワサク 磐裂神社		500円	日光二荒山神社	御祭神は磐裂命と根裂命の二柱。御神木の檜は太さ3.3mで県の名木100選も選ばれている。
24	セイリュウ 青龍神社		500円	日光二荒山神社	御祭神は大綿津見命。 東照宮及び二荒山神社の例大祭のとき、晴天を祈って祈晴祭が行われている。
25	ハチマン 八幡神社		500円	日光二荒山神社	祭神は誉田別命(応神天皇)。 すぐ隣には釈迦堂、延命地蔵尊もあり。
26	ジャッコ 若子神社		500円	日光二荒山神社	御祭神は下照姫命 もとは「寂光寺」又は「寂光権現」いったが、明治の神仏分離で「若子神社」と改名された。

おすすめ順路	名称	御朱印	御朱印代	拝受できる場所	備考
27	ハナイシ 花石神社		500円	日光二荒山神社	御祭神は少名彦命 徳川時代までは「十八王子」と呼ばれていた。
28	クジラ 久次良神社		500円	日光二荒山神社	御祭神は味耜高彦根命 農業・漁業・交通の守護とされる。
29	タチキカンノン ダイヒデン 立木観音 大悲殿		300円	中禅寺 立木観音	大悲とは観音菩薩の別名。 立ち木に彫られたといわれる千手観音のお姿は、作られた当時の姿を現在に伝えている。
30	ダイコクテン 立木観音 大黒天		300円	中禅寺 立木観音	正式名称は「波之利大黒天堂」 (はしりだいこくてんどう)。 波の上に現れた大黒天を祀ったといわれる。
31	コンゴウカク 立木観音 金剛閣		300円	中禅寺 立木観音	金剛閣とは金剛界 五大明王を祀る五大堂の意。 中禅寺五大堂は本年落慶50年の年となる。
32	フタラサン チュウグウシ 二荒山神社 中宮祠		500円	日光二荒山神社 中宮祠	男体山登山口(標高1230m)、 中禅寺湖畔の景勝地に位置し、 御神木は樹齢1100年の「いい」の木がある。
33	チュウグウシイナリ 中宮祠稻荷神社		500円	日光二荒山神社 中宮祠	御祭神は倉稻魂神。 例祭日は3月28日である。
34	チュウグウシシチフクジン 中宮祠七福神		500円	日光二荒山神社 中宮祠	重要文化財の拝殿の両側等に すべて鎮座する。
35	レイホウ ナンタイサン 霊峰男体山		500円	日光二荒山神社 中宮祠	標高2486mで、二荒山神社の 御神体山である。

おすすめ順路	名称	御朱印	御朱印代	拝受できる場所	備考
36	タキノオ 男体山滝尾神社		500円	日光二荒山神社 中宮祠	御祭神は田心姫命 男体山登山道8合目に位置する。胎内くぐりの修行場があつた。
37	タロウサン 男体山太郎山神社		500円	日光二荒山神社 中宮祠	御祭神は味耜高彦根命 男体山頂の西側に鎮座する。その周辺から多くの遺物が出土し、祭祀遺跡に指定されている。
38	オクミヤ 二荒山神社 奥宮		500円	日光二荒山神社 中宮祠	男体山頂に鎮座。三角点には3mの御神剣が立つ。毎年7月31日～8月7日まで登拝祭が執行され、山頂からの御来光を拝する。
39	オンセンジンジャ 温泉神社		500円	日光二荒山神社 中宮祠	湯元温泉の守護神・大己貴命を祀り、医薬健康の神と言われる。
40	オンセンジ ヤクシニヨライ 温泉寺 薬師如来		400円	湯元 温泉寺 (紙札のみ) ※12/1～4/中旬は閉門期間です。 御朱印も受けられません。 ※御朱印帳への記帳は「中禪寺 立木観音」で受けられます。(300円)	本尊は「薬師瑠璃光如来」 病気を平癒し心身健康を守ってくれる現世利益の仏様。寺内の温泉浴場は誰でも楽しめる。
41	チュウゼンジセンジュドウ 中禪寺 千手堂 トクベツシュイン (特別朱印)		500円	千手ヶ浜 千手堂	年に一度8月4日「千手堂」が一般公開される「船禪頂」。 この法要の参加者に限り授与される「特別朱印」です。
42	オンセンジ ヤクシニヨライ 温泉寺 薬師如来 (特別朱印)		1,000円 (写経代等を含む)	湯元 温泉寺	温泉寺での「薬師経16文字写経」の納経者のみに授与される。収められた写経は8月8日薬師講の護摩により焼き上げられる。※写経日不定、要確認。

2019/1/1

日光二社一寺 御朱印めぐり

● 内の数字は、表中の「おすすめ順路」の番号に対応しています。

